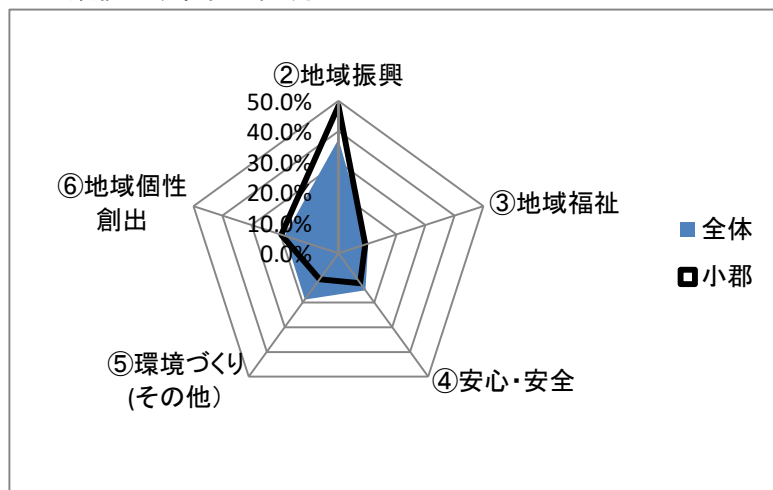


# おごおり地域づくり協議会 地域づくり交付金事業概要(令和2年度)

## ■地域の情報

地域人口	26,071人	自治会数	64
世帯数	12,105世帯	自治会加入率	76.4%

※数値は、令和3年4月1日のもの



## ■決算状況

交付金配分枠	12,763,000 円
交付金決算額	12,763,000 円
その他収入	1,833,327 円
交付金決算額／配分額	100.0%

## 各分野の決算

①協議会運営	5,786,773 円
②地域振興	4,260,423 円
③地域福祉	813,843 円
④安心・安全	1,069,079 円
⑤環境づくり(土木工事)	円
⑤環境づくり(その他)	928,288 円
⑥地域個性創出	1,737,921 円
決算総額	14,596,327 円

## ■地域づくりの活動方針(テーマ)

「ふれあい」「生きがい」「支えあい」で心豊かに暮らせるまち～みんなが笑顔で安心して暮らせるまち～

## ■総括

第2次地域づくり計画最終年でしたが、新年度早々に新型コロナウイルス感染症拡大に伴う非常事態宣言の中で、当初は事業をいかに進めるか思案しながらのスタートとなりました。  
しかし、地域ニーズや課題解決に取り組む必要があり、感染拡大防止に努めながら地域内の各団体と連携協力し、地域に誇りを持ち、安心・安全で住み続けたいと思えるまちを目指して活動しました。  
令和3年度に始まる第3次地域づくり計画を立て、地域ビジョンを明確にしました。次年度から新しい計画に沿った事業に取り組んで参ります。

## ■分野別事業名

① 協議会運営	協議会運営費
② 地域振興	魅力あるまちづくりの推進、「鉄道のまち小郡」として発展の推進、若者を巻き込んだまちづくり、人材発掘・育成、情報発信
③ 地域福祉	高齢者の生きがいづくり、まちをあげた健康づくり促進運動、健康診断受診率100%、子育て支援、交流の場づくり(地域デビューの場づくり)
④ 安心・安全	防災・減災活動の推進、防犯対策、防犯活動の推進、交通安全意識の啓発
⑤ 環境づくり	美しいまちづくり、住みよいまちづくり
⑥ 地域個性創出	宝物の発掘と情報発信、小郡のブランドを作る

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	新山口駅を活用したまちづくり、史跡見て歩き	決算額	1,845,519円
	目的	新山口駅北口駅前広場を活用し、駅を中心としたまちづくりで新山口駅からの賑わいの創出と地域振興を図る。		
	実施内容	新山口駅北口駅前広場「駅広フェスタ」開催、交流促進事業「おごおりの地域資源を活用した～愛・ふれあい・見守り隊～」 「おごおり観光パンフレット」を作成、史跡見て歩きの実施 他		
	実施時期	秋～冬		
	参加人数	2,000名		
	成果	新山口駅北口駅前広場でのフェスタ。コロナ感染拡大防止を施したイベントの企画運営。桂ヶ谷堰堤活用。「おごおり観光パンフレット」の作成 他		
	評価	新山口駅北口駅前広場の滞留人口の増加に寄与するとともに、郷土愛を高めた。山口市観光誘客イベント開催支援事業補助金を活用し、コロナ禍の中でのイベントを成功裏に収めた。		
今後に向けて	コロナ感染拡大防止対策を行ない、今後も新山口駅を活用した魅力あるまちづくりを展開する。			
②	事業名	子どもの健康講座	決算額	262,660円
	目的	親と子が命の大切さ、食に関して話し合う機会の提供、子どもの健康づくり。		
	実施内容	中学生のまち歩き補助、小学生自己肯定感の学習補助 他		
	実施時期	11/5、11/26、3/12 他		
	参加人数	1,000名		
	成果	各小学校と連携した講座、中学生の学習補助などで支援を行なった。		
	評価	命の大切さを親子で学び児童の自己肯定感を高めた。		
今後に向けて	コロナ感染拡大により、当初予定していた講座を行なう事が出来なかったが、視点を変え、小学生／中学生の自己肯定感を育む事業へ転換し、効果が出た。保護者からの要望が多いため、コロナ禍の中での講座方法を検討し、継続する。			
③	事業名	新山口駅イルミネーション	決算額	939,919円
	目的	小郡のブランドを活かす。新山口駅をブランド化し、滞留人口を増やす。		
	実施内容	オゴオリザクラ保護育成、イルミネーション事業、おごおりん運営 他		
	実施時期	年間通して		
	参加人数	300名		
	成果	オゴオリザクラを増やし名所を整備した。イルミネーションで新山口駅北口駅前広場を輝かせ、滞留人口の増加をはかった。		
	評価	交流人口の増加、おごおりブランドの保護育成が出来た。		
今後に向けて	5年目となるイルミネーションで新山口駅を輝かせる事業では、コロナで心に鬱を抱える人たちや医療従事者に感謝と応援の心を伝えることが出来た。継続していく。			